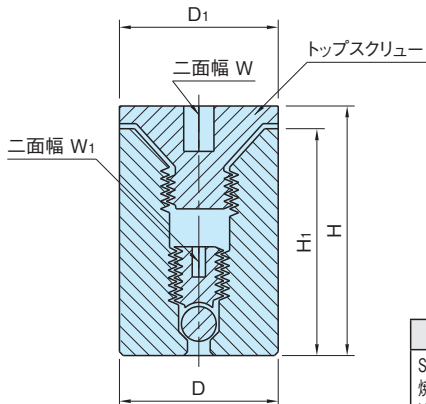


# PED

# 拡張ピン

標準 在庫品 **RHS**

**Jergens**



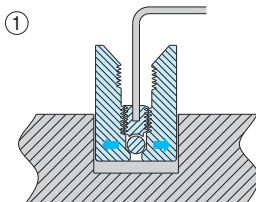
本体  
SNCM220  
焼入焼戻  
HRC50~55

★One Point  
繰り返し精度±0.013

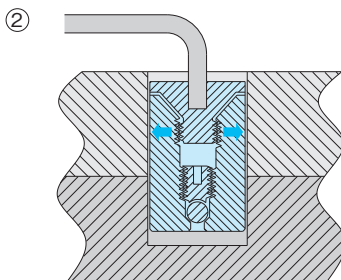
品番	D	H	H <sub>1</sub>	D <sub>1</sub>	W	W <sub>1</sub>	許容締付トルク(N・m)		質量(g)	推奨穴内径 ( <sup>+0.025</sup> )
							内部スクリュー	トップスクリュー		
PED-10	10	20	17.6	9.9	4	3	2.2	2.2	11	10
PED-12	12	25	22.6	11.9	5	4			3.5	4.5
PED-14	14	28	24.9	13.9			6	5		
PED-16	16	32	29.7	15.9	8	6			4.5	4.5
PED-20	20	38	35.4	19.9			8	6		

## 使用例・使用方法

### 取付方法



① トップスクリューを外し、内部にある六角穴付き止めネジを数回回転かし拡張動作を馴染ませたのち、手でローケティングホールへ押し込むことができる最大径まで広げた状態で挿入します。本体が共回りしないようプライヤなどで傷つけないように養生し、変形しない程度で挟んで六角穴付き止めネジを締付け下半分を固定します。



② トップスクリューをはめ直し、相手側のローケティングホールにトップスクリューを六角レンチで締付け、上半分を固定します。

## 技術データ

繰り返し精度 ±0.013

## 注意事項

- ・拡張ピンは位置決めピンであり、高いせん断力が加わる使用やクランプ用途には不向きです。
- ・位置決めだけでなくクランプも必要とするのであれば、ボールロックシステムをお勧めします。(P. 1964 参照)
- ・高いせん断抵抗及びある程度の位置決め精度が必要な場合は、**[BJ774-SUS]**ボールロックピンをお勧めします。(P. 1886 参照)